

# 大泉

## 人とのかかわり

武井 和幸

先日の全校朝会で、子供たちに「三年峠」の話をしました。このお話は、三年生の国語の教科書にも載っているお話です。

ある山の峠で転んでしまうと三年しか生きられないという言い伝えがありました。村人は転ばないように気を付けてその峠を通っていました。しかし、ある時に、一人の村人がその峠で転んでしまいました。その村人は、「あと三年しか生きられない。」と寝込んでしまいました。そこに、友達がやってきました。まず一人目は、「かわいそうに。」と一緒に悲しんでくれました。二人目は、「転んだあなたが悪いのだからしかたない。」と話しました。三人目は、「一回転んだら、三年間生きられるのだから、何度も転べば、何年も生きられる。」と話しました。その話を聞いた村人は山の峠を何度も駆けまわって、元気になったというお話です。

この話は、物事をマイナスにとらえるのではなく、プラスに考えるようにと教えてくれます。そして、三人目の友達のように接してあげることが大切であると教えてくれます。

< 発行 >  
練馬区立大泉小学校

< 所在地 >  
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144  
FAX 03-5387-2092



しかし、私はこの話に出てくる三人のどの友達も大切ではないかなと思うのです。

- ・一緒に悩んでくれる友達
- ・叱咤激励をしてくれる友達
- ・解決策を考えてくれる友達

私たちはたくさんの人に囲まれて生きています。子供たちにとっては、学校や地域にたくさんの方がいます。どの友達も自分にとって大切な存在であるということに気付いてもらいたいと思っています。また、保護者や地域の人から褒められたり、叱られたりして成長していけるようにたくさんの方とのかかわりを持ってもらいたいと考えています。保護者や地域の皆様も自分のお子さんだけでなく、ぜひ、本校の児童といういろいろな場面でかかわってください。それが児童にとっての成長になると思います。

私も、大泉小に赴任して、この三か月で、たくさんの方とのかかわることができました。大泉小の児童だけでなく、保護者の皆様、地域の皆様、同窓会の皆様など数えきれない方とのかかわることができたと思っています。これから120周年記念式典に向けて、さらにたくさんの方とのかかわれるかと思うと楽しみです。

## 7月・8月の行事予定

- 7月
- 2日(月) 委員会活動
- 3日(火) 合同水泳指導(五)
- 4日(水) 個人面談(5時間授業)
- 5日(木) 個人面談(5時間授業)
- 6日(金) 都学力調査(5)
- 9日(月) 防犯教室(2)
- 9日(月) 合同水泳指導(五)
- 9日(月) クラブ活動
- 10日(火) 合同水泳指導(五)
- 10日(火) 安全指導
- 11日(水) 下田宿泊事前検診(五)
- 12日(木) 4時間授業(5年1組除く)
- 12日(木) 14日(土)
- 13日(金) 下田合同宿泊学習(五)
- 14日(土) 大泉中生徒会来校(6)
- 14日(土) 土曜授業(3時間)
- 16日(月) 海の日(休日)
- 17日(火) 地域班一斉下校
- 19日(木) 着衣泳(5)
- 20日(金) 保護者会(五)
- 20日(金) 夏休み前集会
- 20日(金) 5時間授業
- 23日(月) サマースクール
- 24日(火) サマースクール
- 25日(水) 夏季水泳指導前期開始
- 26日(木) 前期7月25日、8月3日
- 26日(木) 秩父キャンプ(五)
- 8月
- 20日(月) 夏季水泳指導後期開始
- 29日(水) 後期8月20日、8月28日
- 30日(木) サマースクール

## 《7月の生活目標》 「時間を守って生活しましょう」

「時は金なり」というように、時間は昔から貴重なものと言われていました。わずか数秒、数分でもそれが集まれば大きな時間となるものです。普段の生活の中で「時間を大切にしよう」「時間を意識しよう」ということを、子供たちにも習慣にしてほしいと思います。

学校では時間を意識する機会がたくさんあります。月曜日の全校朝会や水曜日の集会では8時半のチャイムと同時に朝会や集会が始められるように、声掛けをしています。ご家庭のご協力もあり、今年度はほとんど遅れてくる子供もなく、朝から気持ちの良いスタートが切れています。校長先生からの「すばらしい！」の言葉に、時間を守るこの大切さを感じているお子さんも多いのではないのでしょうか。

一人一人平等に与えられた時間を有効に使うためには、全員が時間を守って生活することが大切だということを、子供たちには経験しながら学んでほしいと思います。遊ぶときは遊ぶ、勉強するときは勉強するというけじめをつけて、夏休みまでの三週間を有意義に過ごしていけるようにご協力ください。(比護 明日香)

## 『心のふれあい相談室』について

ふれあい相談員は、浅沼玲子相談員です。

・時間は：火曜日・水曜日

金曜日：10時～15時

・場所は：和室

で行います。

### 水泳指導について

六月六日（水）より、水泳指導が始まりました。ようやく、この大泉小学校のプールにも児童たちの元気な声が響いてきました。

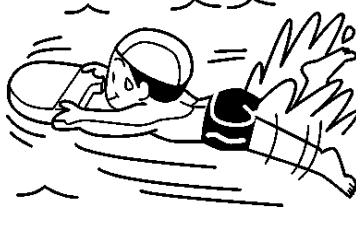
まだまだ水も冷たいですが、児童は元気いっぱい泳ぎ、水に慣れ親しみ、歓声を上げています。

プールに入る際には健康管理に十分注意し、耳あか、爪切りなどの衛生管理もよろしく願います。また、水泳カードの体温の記入忘れや保護者の印鑑忘れ、水泳用具の忘れものもないよう確認を、よろしく願います。

今年度、児童は一人ひとり、水泳のめあてを掲げました。顔を水につけることをめあてにする児童、五十メートル平泳ぎのタイム向上を目標にする児童、レベルは様々ですが、自分のめあての達成を目指します。例年、目標を達成した児童は、自信に満ち溢れた顔つきになります。

子供の可能性を感じる瞬間です。水泳に苦手意識をもっている児童も積極的に参加してもらいたいと思います。

また、六月六日（木）には、六年生が参加する連合水泳記録会があります。近隣の小学校三校が集まり、交流しあい、親睦を深めます。一人ひとりが六年間努力し身につけた力を十分に発揮してもらいたいと思います。



(長澤 拓哉)

### 下田移動教室（6年）

移動教室に向けた子供たちの準備はおよそ一ヶ月前からスタートします。まずは、どんな四日間にかを話し合うところから始まりました。

みんなの声を吸い上げ、班長会で熱心な議論がされました。そして、「楽しい思い出を自分たちで作る、くけじめ・きずな・思いやり」というスローガンの形にまとまりました。

子供たちにとって二回目の移動教室です。五年生で身につけた集団生活のやり方やルールを、みんなの力で深めて素晴らしい四日間になりたいという思いが詰まった素晴らしいものだと思います。準備や実際の四日間の中で折にふれ、活動の指針となりました。

出発式をはじめとするひとつひとつの式や、どれも大切な係の仕事は、みんな自分の責任をきちんと果たしてくれるので、気持ちよく進みました。

つりやアジの開き、磯遊びなどの体験学習では、新しい経験に目を輝かせて挑戦できました。

キャンドルサービスマスやきもだめし、砂の芸術大会などのイベントでは、思い切り騒ぎ、友達とのかかわりを楽しみました。楽しい四日間は無事に終わりました。ほっとする反面、少しさびしい気持ちになります。でも、今回の下田移動教室で身につけた自信や達成感、いつまでもひとりひとりの財産になってくれることと思います。



(大木 篤)

### 五組から

梅雨空の下、今朝のプールも五組の子どもたちの歓声と先生の叱咤激励のかけ声が響き渡っています。

五組は毎朝身体をたくさん動かすつきりとした頭と体で一日を始めます。一緒に長い距離を泳いだり競い合ったりする中で心も育ちます。泣きそうになりながら頑張る時に、目標を達成した時に子どもたちの心は揺すられ深まっていきます。自分の心が深まる時にきつと友達の思いに心をはせる気持ちが生まれるのでしよう。毎日の子どもたちの表情にいつもこんなことを感じます。

十二日から静岡県の伊豆東海岸の散策と下田外浦海岸での海水浴を四つの学校で楽しんでいきます。十月には軽井沢の鼻曲山縦走登山に挑みます。四月から山登りの遠足を二回楽しみました。二十六日から高学年が秩父でキャンプをします。

山や海で面白いことをたくさん見つけ、目を輝かせ心をわくわくさせる子供たち。山登りで頂上に立つ達成感を味わった後は重力に身を任せて下り坂を小走りで行ける爽快感に歓声を上げる子供たち。浜に沿って長い距離を泳ぐ緊張感、プールとは違う海水の浮力、波や塩味の海無尽蔵の砂にまみれる楽しさを味わい尽くす子供たち。どれをとっても都会の学校では味わえない「最高の遊び」であり「自ら学ぶ学習」です。「自然は子供を育てる」見守る私たちはつくづく思いま

す。毎朝友だちと一緒に体を動かす。一緒に物を作る。一緒に一生懸命する中で気遣いと思い遣りが生まれています。人にとって一番自然で健康的な生活を五組は大切にしています。(宮内 聡朗)

### 給食室から

夏野菜といえは、まず何を思い浮かべますか？ トマト、カボチャ、ピーマン、きゅうりなどがありますね。今では、栽培技術や輸入などにより、一年中ほとんどの野菜や果物を食べることが出来ますが、太陽の光をいっぱい浴びて育ったこの時期の夏野菜は栄養素や「機能性成分」と呼ばれる健康の維持増進に役立つ成分が豊富でおいしさも格別です。

七月の給食は、そんな夏野菜や果物がたくさん登場します。給食を通して、子供たちの、夏の暑さに負けない元気な体作りのお手伝いができたらと考えています。

安心・安全で愛情のこもったおいしい給食が提供できるよう、調理員一同がんばってまいります。

### 学童擁護より

この仕事にたずさわわり、毎日子供たちの「おはようございます。」「の明るい声を聞いて元気をもらい、清々しい一日を過ごすことができます。

夏に向かい、身も心も開放感のあるこの時期、事故の無いよう安全に登下校できるよう、学童擁護一同がんばってまいります。